

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

十日町市長 殿

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

記

1	ふりがな 氏名 ○○○○		生年月日 平成 19 年 4 月 2 日 令和				住所 ○○○○○ 住民票上の住所を記入																							
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期 （学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）											
	○○○○○○○○○○○○○○	子	学生・無職・その他				○○大学				令和 ○ 年 ○ 月				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）											
2	ふりがな 氏名		就職している場合は「その他」 ※就職しており、保護者が生活費の負担をしていない場合は対象外です。														監護相当の状況と生計費の負担の状況の両方とも当てはまるものに○を付けてください。 ※どちらか一方でも○が付かない場合は対象外です。													
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期 （学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）											
			学生・無職・その他								令和 年 月				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）											
3	ふりがな 氏名		生年月日 平成 年 月 日 令和				住所																							
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期 （学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）											
			学生・無職・その他								令和 年 月				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）											

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

住所 十日町市○○○○

氏名 ○○○○